

令和6年度第1回薬学実務実習ガイドライン改訂WG会議議事録（確定）

日 時 : 令和6年7月29日（月）15:00～17:05
形 式 : Web会議（Zoom）
場 所 : 日本薬学会会長井記念館 薬学教育協議会事務局（ホスト会場）
出席者 : 別記1
配布資料 : 別記2

1. 委員の紹介（資料1）

新たに三つの地区調整機構より推薦されご参加いただく先生方を含め、自己紹介がなされた。
また、オブザーバーとしての文部科学省医学教育課の方々の紹介もなされた。

2. 実習施設の施設要件等について（資料2～資料5）

実習施設の施設要件等は、改訂版の実務実習に関するガイドラインでは薬学教育協議会が取り纏めて示すことになっている（資料2）ため、議論が行なわれた。

現行の施設要件等（薬局および病院に関する施設要件等）は、協議会のHP上に掲載されているが（資料3-2、4-2）、これを基本に作成された原案（資料3-1、4-1）について、厚生労働省から発出された通知文（資料5）を参考に意見交換が行なわれた。

各委員から、様々な意見が述べられ、それを反映した修正案について、次回の会議において引き続き意見交換することとなった。

学生が受ける健康診断の内容に関して、現行の内容（資料6）を確認し、修正が必要かどうかについて意見交換が行なわれた。次回の会議で引き続き議論することとなった。

次回第2回の本WG会議は、8月8日（木）10:00～12:00の予定。

別記1

令和6年度第1回薬学実務実習ガイドライン改訂WG（7月29日開催）

構成委員		氏名(敬称略)	所属	出欠
連絡会議メンバー		石井 伊都子	千葉大学医学部附属病院 薬剤部長	欠
		太田 茂	和歌山県立医科大学薬学部 薬学部長	Web
		鈴木 匡	名古屋市立大学大学院薬学研究科 教授	Web
		本間 浩	一般社団法人薬学教育協議会 代表理事	Web
		小黒 佳代子	公益社団法人日本薬剤師会 理事	Web
協力者		大津 史子	名城大学薬学部 教授	Web
		角山 香織	大阪医科薬科大学薬学部 専門教授	Web
		小佐野 博史	帝京大学薬学部 名誉教授	Web
		富岡 佳久	東北大学大学院薬学研究科・薬学部 教授	Web
		永田 泰造	桜台薬局	Web
		平田 收正	一般社団法人薬学教育協議会 業務執行理事	Web
		真野 泰成	東京理科大学薬学部 教授	Web
地区調整機構	関東	中村 智徳	慶應義塾大学薬学部	欠
	東海	八重 徹司	鈴鹿医療科学大学薬学部	Web
	近畿	橋 詰 勉	京都薬科大学	Web
オブザーバー		文部科学省高等教育局医学教育課		Web
		厚生労働省医薬局総務課		欠

別記2 令和6年度第1回 実務実習ガイドライン改訂ワーキンググループ会議 (2024.7.29)

<配付資料>

資料1 実務実習ガイドライン改訂ワーキンググループ 委員名簿

資料2 「臨床における実務実習に関するガイドライン～薬学教育モデル・コア・カリキュラム
(令和4年度改訂版) 対応～」抜粋 p.8

資料3-1 薬局実務実習に対する基本的な考え方 (施設要件) (案)

資料3-2 (協議会版) 6年制薬局実習の受入薬局に対する基本的な考え方 (平成29年1月)

資料4-1 病院実務実習に対する基本的な考え方 (施設要件) (案)

資料4-2 病院における長期実務実習に対する基本的な考え方 (平成27年2月14日)

資料5 「薬剤師養成のための薬学教育実務実習の実施方法について」(厚労省医薬食品局)

資料6 「健康診断について」(薬学教育協議会 HP)